

2024年12月1日

「あなたの王が来る」

ゼカリヤ書 9:9-10

早川 真牧師

今、日本には王はいませんが、私たちは皆それぞれ心の中に王がいるのではないのでしょうか。その心の中の王の支配によって、私たちは日々の物事を選択し、行動していると言えます。この王は多くの人にとっては自分自身であることと思います。神様は人に自分の意志によって物事を選択し行動する自由を与えておられます。しかし、人が自分の心に従って自由に物事を選んだ結果、平和ではなく争いが生じているのが私たちの世界の現状ではないかと思わされます。そしてそれは私たちが生まれながらに力によって争い合い、互いに相手よりも上に立とうとする高ぶる心、王になろうとする心を持っているからであると言えるのではないのでしょうか。

しかし今朝の聖書の箇所は私たちに、神こそが王であると告げています。そしてその王は、義しい方であるにもかかわらず、高ぶることなく、子ロバに乗って来られます。キリストは十字架の死によってこれ以上ないほどに低くへりくだり、私たちに対する神の愛を示されました。この神の愛によって、私たちの心が支配される時、私たちに本当の平和が訪れます。本日からアドベントの期間に入ります。アドベントとは、「到来」を意味するラテン語で、神の御子イエス・キリストが世に来られたことを祝うクリスマスまでの日々を待ち望む時として定められた期間です。イエス・キリストは、神であり、王であり、救い主であったにもかかわらず、へりくだって小さな赤ちゃんとして世に来られました。私たちがこの王をへりくだってお迎えする時、そこに神の平和、愛の国が実現すると今朝の聖書の箇所は私たちに伝えているのではないのでしょうか。